

新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ Vol. 61

河本 祥太郎

チェンバロ・リサイタル

パリを拠点とする新進若手演奏家が贈る
オールフレンチプログラム

ルイ・マルシャン

クラヴサン曲集第1巻

ジャン＝バティスト・リュリ

(ジャン＝アンリ・ダングルベール編)

抒情悲劇《カドミュス》より序曲

抒情悲劇《ロラン》より妖精たちのリトルネロ

メヌエット 森の中で

抒情悲劇《ファエトン》よりシャコンヌ

フランソワ・クーブラン

第8オールドル(クラヴサン曲集第2巻より)

2023年

9/15 (金)

19:00 開演 (18:30 開場)

●入場料 (全席自由) ※小学生の方よりご入場いただけます。 ※(公財) 兵庫県芸術文化協会友の会会員 10%割引
一般 3000円 / 学生 2000円

●チケット取り扱い

兵庫県民会館1階フロント TEL:078-321-2131 skomoto@outlook.com (河本)

●お問い合わせ

(公財) 兵庫県芸術文化協会 TEL:078-321-2002

主催: (公財) 兵庫県芸術文化協会、ひょうごアーティストサロン

後援: 奏明会 (兵庫県出身の東京藝大生及び卒業生の音楽活動を支援する会)

協賛: (一財) みなと銀行文化振興財団

協力: 兵庫県音楽活動推進会議、兵庫県いけばな協会



© Atsuko Ito (Studio LASP)

河本祥太朗 (チェンバロ) Shotaro Komoto, Harpsichord

兵庫県西宮市出身。3歳からピアノを始める。兵庫県立西宮高等学校音楽科時代、16世紀の音楽に触れたことをきっかけに古楽に興味を持ち、チェンバロを始める。東京藝術大学古楽科チェンバロ専攻で学び、同大学主催の演奏会では世界的オーボエ奏者、モーリス・ブルグ氏の通奏低音奏者に抜擢される。最優秀学生に贈られるアカンサス賞等多数の賞を受賞し卒業。その後、パリ国立高等音楽院古楽科で学び、2022年にチェンバロ、通奏低音の両方で満場一致の最優秀の成績で学位を取得。現在は同音楽院修士課程にて更なる研鑽を積む。フランス国立歴史博物館でのコンサートシリーズなど、フランス国内の文化施設での演奏会に出演する一方、日本でも関西、東京を中心にアンサンブル、ソロの演奏会を行うなど、積極的に演奏活動を行っている。第31回国際古楽コンクール〈山梨〉第3位。平成30年度青山音楽財団奨学生。パリ在住。



兵庫県民会館

けんみんホール

神戸市中央区下山手通4丁目16-3

JR/阪神「元町」より徒歩7分

地下鉄「県庁前」東1・2出入口、バス停「県民会館前」下車すぐ